

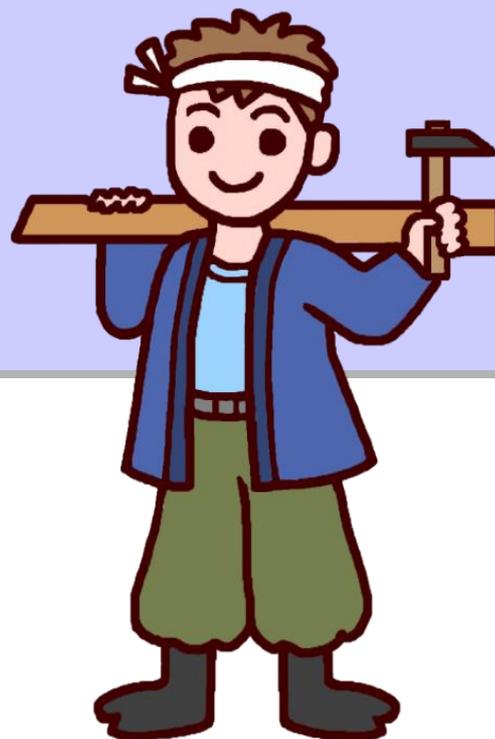
# **木材の高騰と対策 (〇〇様向け)**

**2019.1.20**

**型枠よろず屋**

# 1. 概要

- ・型枠用ベニヤの動向
- ・桟木・端太角・アンコ材など
- ・価格動向
- ・まとめ



## 2. 型枠用合板の動向

### 輸入合板

2018年は年始の生産量減の影響はあったものの、終わってみれば輸入数量は昨年より2割ほど増えていた。2019年に入り価格帯は高止まりしていて、生産量・価格ともに前年同様となりそうで、極端に安い価格の物は出にくい状況であると思われる。相変わらずマレーシアは政権交代や各州法の改定により丸太確保が不安定であり、インドネシアも大きな工場を1つ閉鎖するなどの調整をしているのが現状。

### 国産針葉樹合板

セイホクコート、ドルフィンコート(カラ松単板:緑色)、スカイコート(青)、ハヤシコート(ヒノキ単板)、エーエムコート(カバ系単板)、など各社作っているが、輸入量合板から切り替えるには至っていない。理由としてはやはり現場で使いにくいとの声が多く、使う場所と使い方を選んで使われている工務店様が多い。

### 3 桧木・端太角・アンコ材など

#### 桧木

- ・各メーカー丸太の価格は横ばい
  - ・トラックの運転手不足・燃料高騰などで運搬コスト上昇が問題。
- 今すぐ製品値上げとはなっていない。

#### 端太角

- ・杉の価格上昇傾向
- ・3Mは2度の値上がり
- ・杉がチップ工場、バイオマス燃料、中国への輸出増で値上がり

#### 鉄関係

- ・旧正月前のこの時期は鉄の価格が上がる
- ・釘・セパ・フラットデッキなど全体的に価格上昇傾向。

#### アンコ材・加工材

- ・梶・杉・ラワン・価格は横ばい
- ・LVL(集成材)の加工材も
- ・発砲、樹脂の面木目地棒もあり

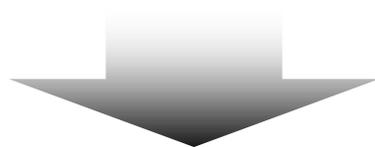
## 4. 価格動向

	規格	最安値	最高値	備考	2019年 予想	
輸入合板 (JAS品)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2×6</li> <li>・3×6</li> <li>・B,DM板</li> </ul>	1080 1460 <b>▲100円</b>	1150 1580 <b>▲100円</b>	ベストコート 2×6 1200~1250 3×6 1580~1620	横ばい 10円20円の 値上げはあり そう	下がると いう話は 出ていな い
針葉樹合板	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2×6</li> <li>・3×6</li> </ul>	950 1200	1000 1300	森林認証 は国産材 なので強 い	価格は輸 入合板に 連動	販売量は 増えてい る
栈木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4M</li> <li>・3, 65M</li> <li>・3M</li> </ul>	250 190 165		樹種によ り価格や 品質差は ある	横ばい	運搬コス ト上昇
端太角	4M 3M 2M	1000 750 600	1300 950 750	3Mは特 に品薄に 価格上昇 傾向	価格の上 昇は続く 見込み	

## 5. まとめ

### 型枠業界

今後もS造、PC構造、などが増えRCの物件は減少傾向ではある。  
高齢化や社会保険問題などで職人不足は加速すると思われる。  
建設業界携わる全ての人や物がIT化されていくが、其の後に  
再び「職人の技」が必要とされる時が必ず来る。  
今は特に清く正しく真面目にすることが求められている。



- 元請さんも工務店さんも業者も一枚岩となりましょう！
- 資材(木材・金物)を大切に！